

組織

(一社) 全国建具組合連合会

木製建具施工士認定試験

来年2月に東京会場で開催

一般社団法人全国建具組合連合会

(佐田時信理事長) は第8回「木製建具施工士認定試験」(東京会場)を来年2月14日、東京都千代田区の日本教育会館一ツ橋ホールで開催す

る。

木製建具施工士は全国建具が認定する資格制度。東京オリンピックの開催を控え、建築物の木造化・木質化が推進される中、時代の流れや建

築現場の多様化に対応するべく、施工現場にスポットライトを当てて安全とコンプライアンスを重視した試験内容となっている。受講資格は全国建具の会員事業所に所属する20歳以上の者。一つの事業所で複数名の受講も可能。合格者は全国建具の機関誌で発表。合格者には合格証書と認定カードが発行される。認定カードの有効期間は3年間。認定試験の申し込み締め切りは来年1月31日。問い合わせ先は全国建

具事務局(電話・03・3252・5340)。開催概要は次の通り。

■第8回「木製建具施工士認定試験」(東京会場)

開催日時・平成31年2月14日午後1時から午後5時30分(受付開始午後12時45分)

会場・日本教育会館一ツ橋ホール(東京都千代田区一ツ橋2・6・2) 受講料・1万8000円(テキスト代含む)

公表

国土交通省

免震・制振ダンパーの不適合 2社986件の事例を発表

国土交通省は10月16日、KYB(株)及びカバヤシステムマシナリー(株)より、同社が製造した免震・制振オイルダンパーのうち、986件が大臣認定等の内容に適合しないとの報告

を受けたことを公表した。共同住宅(マンション)、事務所、病院、庁舎等に設置されたもので、不適合の内容は、オイルダンパーの減衰力性能の基準値からの乖離値が大臣認定等において許容されている値(大臣認定で±15%以内)の内容よりも大きいことであり、適合しない乖離値の製品についても検査データを大臣認

定等において許容されている値に書き換えて出荷していたことが明らかになった。この事態を受け、国土交通省は同社に対し、住宅局長名の指し書を公布した。

訂正

先月号の(株)リンクス社の記事におきまして、生産オートメーションソフト「ゼノン(ZENON)」の国内導入事例として大塚製薬(株)の工場とありましたが、正しくは(株)大塚製薬工場でした。謹んで訂正致します。



認定試験での講義風景

業界サーチ